

中部防災ニュース

平成29年
10月号

発行

静岡県中部危機管理局

電話 (054) 644-9104

メール chuubou@pref.shizuoka.lg.jp

大地震発生後、いつもの道路は通れるの？

いつも何気なく通っている道路は、整備されていて、とても便利ですね。

でも、もし大地震が起こったらどうなるのでしょうか？地震発生時の道路の様子や自分の避難行動など、ちょっとイメージしておきませんか。



地震で道路に被害が発生します

地震により道路が損壊すると、車両の通行ができなくなります。

(利用者の安全のため、道路管理者による交通規制が行われます。)

- ・地割れ
- ・地すべり、がけ崩れ
- ・液状化現象
- ・津波浸水
- ・道路周辺の建物や電柱等の倒壊



緊急通行車両のため交通規制を実施します



災害時は、人命救助・消火活動・緊急物資搬送等にあたる緊急通行車両（消防車・救急車・パトカー・自衛隊車両等）を優先して通行させるため、交通規制を実施します。



新東名や東名高速道路、国道1号などの路線では、交通規制が実施されると、一般車両は通行できなくなります。



規制された区間では、国や自治体等の道路管理者や警察等が、必要に応じて緊急通行車両の妨げとなる放置車両等の道路外への移動を命じることができます。

なお、運転者が命令に応じない場合や不在の場合は、警察や道路管理者等が放置車両等を移動することができます。その際、やむを得ない限度で車両が損傷を受ける場合があります。（この場合は、損失補償されることになっています。）

運転者の心得

今できること

お住まいの周辺や通勤経路等で、津波浸水やがけ崩れ等が想定される箇所をハザードマップ等で把握しておきましょう。



- ・道路左側に停車し、ラジオ等で情報を聞き、状況に応じて行動しましょう。
- ・車を置いて避難する場合は、できるだけ道路外へ車を移動しましょう。
- ・やむを得ず道路上に置く場合は、できるだけ路肩に寄せ、エンジンを切り、キーは付けたままにし、窓を閉めて、ドアロックはしないようにしましょう。（避難や緊急車両の通行の妨げになる場所は極力避けましょう。）

地震発生時

迅速な人命救助・消火活動・緊急物資輸送等のために、自動車での移動はできるだけ控えましょう。

地震発生後

中部危機information

11月は地震防災強化月間です。

今年度のスローガン 「防災は 日頃の備えと 地域の和」

この機会に、災害時に自宅で生活を継続するための準備や命を守るための行動を習得するなど、災害に備えましょう。また、共助の取組を住民の方々で主体的に行うようにしましょう。



防災はてな？ 富士山が噴火したら、中部地域は大丈夫？



富士山が噴火すると、中部地域にも火山灰が降る可能性があります。

降灰の経験のない私たちは、突然降ってきた灰による混乱に直面するかもしれません。

火山灰は中部地域にも降るの？

火山灰は、偏西風に乗り、主に火口から東側へ飛びますが、偏西風が弱まる夏場は、静岡市以西にも降る可能性があります。大量の火山灰を降らせた宝永噴火と同規模であれば、中部地域に最大で2cmの灰が堆積する可能性があります。

※噴火後に必ず降灰があるとは限りません。また、中部地域では、溶岩流・噴石・火碎流・有毒ガス等の心配はありません。



灰はガラスできている？！

火山灰の主成分は、鋭くとがったガラス片。目に入ると角膜を傷つけます。吸い込むと肺や気管支に刺さり炎症を起こします。



(対策)

- ・防塵マスクやゴーグルを準備
- ・コンタクトレンズは使用しない
- ・マスク等がない場合は、ハンカチや衣服で鼻と口を覆う

濡れると粘土状になる

降灰後、雨が降ると灰は粘土状になります。スリップ事故が多発し、各地で渋滞が発生します。5~8ミリの降灰で高速道路は麻痺します。



(対策)

- ・雨天時の車の運転は控える
- ・車のワイパーは使用しない

火山灰で停電・断水？

灰の重みで送電線が切れたり、ショートして停電することも。浄水場の能力を超える灰が流入すると取水停止することもあります。



(対策)

- ・水、食料、簡易トイレ、カセットガスコンロ、ライト等の準備

数ミリの降灰でも

- ・農作物に灰が付くと生育に影響が出たり、出荷できなくなります。
- ・精密機器が灰で故障することも。
- ・列車の線路に5ミリ以上の降灰があると、運行休止となることも。
- ・航空機のエンジンに灰が入ると重大なトラブルの原因となるため、運行中止や空港が使用不可になることもあります。

火山が噴火した場合、気象庁が「降灰予報」を発表します。気象庁のホームページで確認できます。[降灰予報](#)

キッキーの おしえて危機管理講座



ヒアリが清水港で発見される！

南米中部原産のアリで、現在では米国や台湾、中国などに定着。国内では今年5月に発見され、8月には清水港でも発見されました。

定着を防ぐには、早期発見と早期駆除が重要です。

体長 2.5~6.5 mm

2つのこぶ



中国等のコンテナ貨物からヒアリが発見されています。輸入品を取り扱う事業所は、ヒアリの混入がないか十分注意しましょう。

●ヒアリを見つけたら

STEP1 刺されないよう、素手で触らない。

STEP2 热湯か市販のスプレー式殺虫剤で駆除する。

STEP3 県自然保護課へ連絡する。

STEP4 写真を撮る。(専門家による判別用)

●刺されたら

死んでいても、針が刺さることがあるよ

- ・20~30分は安静にし、体調の変化がないか注意する。
- ・症状が急に悪化した場合は、速やかに医療機関で診察を受ける。その際、「ヒアリに刺されたこと」を伝えましょう。
- また、アナフィラキシー症状がある場合には、救急車を要請する。
- ・軽度の症状のみで悪化する様子がなくても、医療機関を受診する。



【刺された時の症状】

- ・刺された時に激しい痛み。その後、かゆみ、腫が出る。
- ・数分から数十分後に、部分的又は全身にかゆみを伴うじんましんが発生する。
- ・数分から数十分後に、呼吸困難、血圧低下、意識障害(アナフィラキシー症状)

●とにかくすぐに連絡を！

発見したら、まずは安全を確保してヒアリを駆除し、県自然保護課へお知らせください。

静岡県自然保護課：054-221-3332

054-221-2072(休日・夜間)

メール：shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp